

# 令和5年度シラバス (教科・科目: 家庭: ファッション造形基礎)

68 新潟県立高田南城高等学校

定時制課程	単位数	必履修・選択	学年
午前部	2	選択	3, 4年次

教科書	学習書・他教材
『ファッション造形基礎 (実教出版) 』	

学習目標
被服の構成、被服材料の種類や特徴など被服製作に関する知識と技術を習得させ、ファッション造形の基礎的な能力と態度を育てる。

学習計画	
学習項目	学習内容
衣服の構成	人体の構造や機能、寸法や体型などと被服のかかわりについて理解する。
衣服の素材	繊維、糸、布の種類とその特徴、性能について理解する。 製作する被服の用途に適した材料性能を考えるとともに、用途やデザインに応じた被服材料の適切な選択と取り扱いについて理解する。
洋服の製作	洋服について、計画に従って、能率的に製作できる。

評価規準と評価方法			
評価は、次の4観点から行う。			
①関心・意欲・態度	②思考・判断・表現	③技能	④知識・理解
被服製作について興味や関心をもち、製作に対して意欲的に取り組んでいる。	被服構成、被服材料の種類や特徴などについて考え、被服製作にいかすことができる。	被服製作を計画的に製作することができる。	被服構成、被服材料の種類や特徴などについて理解している。
成績は、授業態度・提出物の状況などを総合的に判断して評価する。			

授業の進め方、課題・提出物など
製作した作品をもとに、授業の取り組み方等を総合的に判断して評価するので、期限までに作品を完成させること。

担当者からのメッセージ
家庭基礎を履修した後に履修をすることができます。授業に出席し、作品を完成させてください。実習費が2,500円かかります。